



ジーフット iTERAN/AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.2 版 】

2023年07月20日

画面一覧

- | | | | |
|----|-----------------|----|----------------|
| 1 | メインメニュー | 21 | 受領差異確認一覧画面 |
| 2 | データ受信画面 | 22 | 受領差異確認明細画面 |
| 3 | 受注出荷業務メニュー | 23 | 各種帳票出力画面 |
| 4 | 受注一覧画面 | 24 | 受領データファイル出力画面 |
| 5 | 伝票番号別数量訂正画面 | 25 | 返品データファイル出力画面 |
| 6 | 商品別数量訂正画面 | 26 | マスタメンテメニュー |
| 7 | 電話受注入力画面 | 27 | 利用会社マスタメンテ画面 |
| 8 | 受注データファイル入力画面 | 28 | 発注者マスタメンテ画面 |
| 9 | 受注データファイル出力画面 | 29 | 納品先マスター一覧画面 |
| 10 | 出荷確定データファイル入力画面 | 30 | 納品先マスタメンテ画面 |
| 11 | 出荷確定データファイル出力画面 | 31 | 商品マスター一覧画面 |
| 12 | プルーフリスト出力画面 | 32 | 商品マスタメンテ画面 |
| 13 | ピッキングリスト出力画面 | 33 | 自動採番マスタメンテ画面 |
| 14 | 納品リスト出力画面 | 34 | 商品マスタファイル入力画面 |
| 15 | 出荷確定画面 | 35 | 納品先マスタファイル入力画面 |
| 16 | 出荷送信画面 | 36 | 商品マスタファイル出力画面 |
| 17 | 受領返品業務メニュー | 37 | 納品先マスタファイル出力画面 |
| 18 | 受領返品一覧画面 | | |
| 19 | 受領明細画面 | | |
| 20 | 返品明細画面 | | |

画面名 メインメニュー

画面内容

画面レイアウト

The screenshot shows the main menu of the ITERAN/AE for .NET version 8.2.3 application. The window title is "ITERAN/AE for .NET version 8.2.3". The interface features a green header bar with several icons and labels: "サポートサイト" (Support Site), "Info", "バージョン" (Version), "システム情報" (System Information), "全履歴照会" (Full History Inquiry), "初期一括設定" (Initial Bulk Setting), "利用会社の登録" (Company Registration), and "閉じる(F12)" (Close (F12)). Below the header, the main area has a yellow background. It displays the "ITERAN/AE" logo with "WebOrdering & Reporting System" underneath. To the right of the logo, it says "version 8.2.3" and "6G対応版" (6G Compatible Edition). There are two dropdown menus: "チェーン" (Chain) with the value "6000000000001:ジーフット" and "利用会社" (Company) with the value "1111:テスト取引先". Below these are six buttons arranged in three rows: "データ受信" (Data Reception), "受注/出荷" (Order/Shipping), "受領/返品" (Receipt/Return), "マスタメンテナンス" (Master Maintenance), "各種設定" (Various Settings), and "履歴照会" (History Inquiry). At the bottom right, there is a copyright notice: "Copyright©FUJITSU FIP CORPORATION All Rights Reserved".

ITERAN/AE for .NET version 8.2.3

サポートサイト Info バージョン システム情報 全履歴照会 初期一括設定 利用会社の登録 閉じる(F12)

ITERAN/AE
WebOrdering & Reporting System version 8.2.3 6G対応版

チェーン 利用会社
6000000000001:ジーフット 1111:テスト取引先

データ受信 受注/出荷 受領/返品

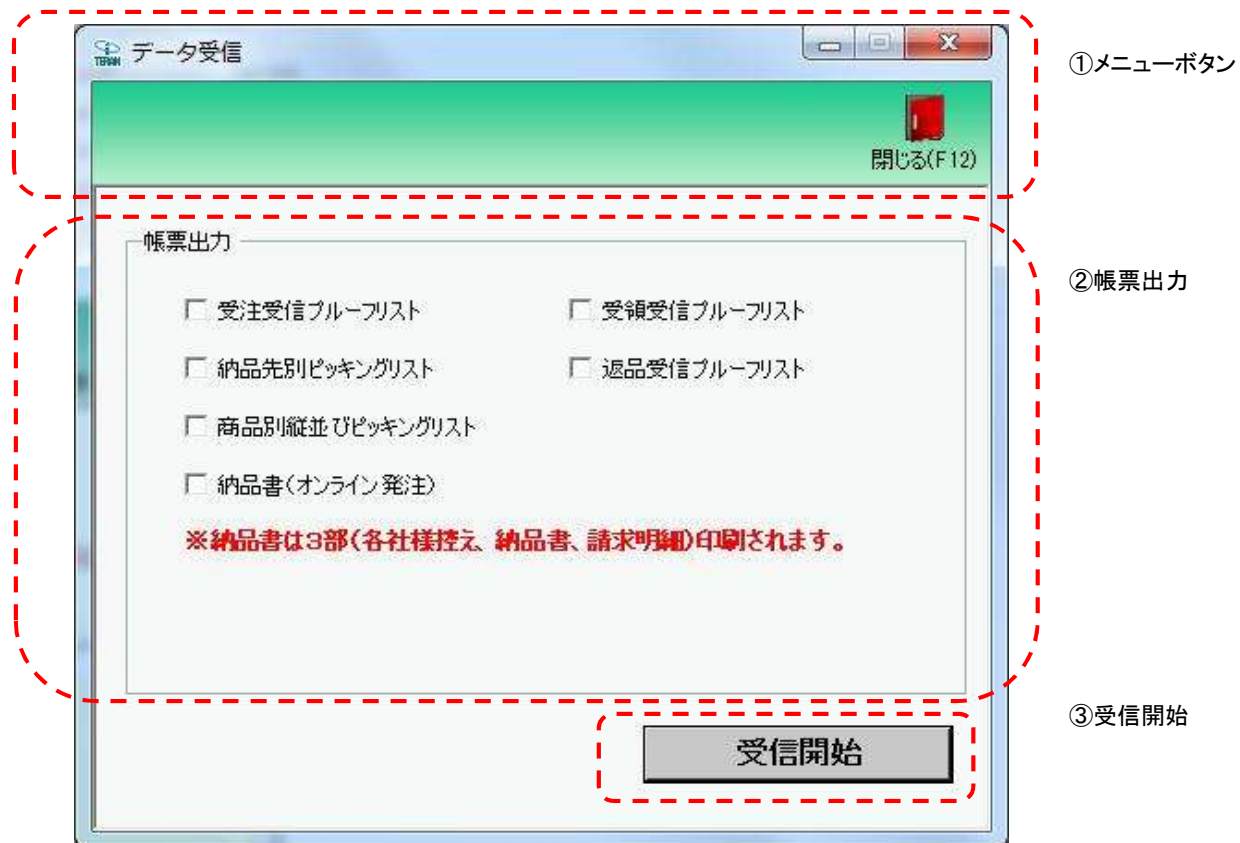
マスタメンテナンス 各種設定 履歴照会

Copyright©FUJITSU FIP CORPORATION All Rights Reserved

画面名 データ受信

画面内容 受注、受領、返品データを受信します
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト



画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法

◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

【注意】

納品書はオンライン発注のため、3部印刷されます。

画面名 受注・出荷メニュー画面

画面内容 受注・出荷メニュー

画面レイアウト

受注・出荷業務

閉じる(F12)

受注・出荷業務メニュー

◆受信した受注データを確認する

受注一覧

受注ファイル 出力

◆電話/FAXにて受注したデータを入力する

電話受注入力

受注ファイル入力

◆送受信したデータを帳票で確認する

ブルーフリスト 出力

◆数量等を訂正する

伝票番号別数量訂正

商品別数量訂正

出荷確定ファイル入力

◆ピッキングリストを出力する

ピッキングリスト 出力

◆出荷確定、出荷送信をする

出荷確定

出荷送信

納品リスト 出力

出荷確定ファイル出力

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから伝票番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます
※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、詳細ボタンから電話受注入力画面が表示されます

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

受注一覧

閉じる(F12)

対象期間

着荷指定日 20190110 ~ 20190120 検索

絞込条件

発注日 店舗 伝票番号 発注移管区分 状況

受注一覧

詳細	着荷指定日	発注日	発注者	店舗	伝票番号	発注移管区分	数量合計	原価金額合計	データ作成元	状況
詳細	20190120	20190115	0091:カワツキカイシヤ	6925:ヒカシニホンLC	12345678	クワン1	100	100,000	1:電話受注入力	0:未確定
詳細	20190118	20190112	0091:カワツキカイシヤ	6925:ヒカシニホンLC	80000001	クワン1	100	100,000	2:ファイル入力作成	0:未確定
詳細	20190115	20190110	0091:カワツキカイシヤ	6901:ニシニッホンLC	90110801	テンボ*99	270	465,000	0:オンライン受信	2:送信済
詳細	20190115	20190110	0091:カワツキカイシヤ	6901:ニシニッホンLC	90110812	テンボ*99	270	465,000	0:オンライン受信	1:確定済
詳細	20190115	20190110	0091:カワツキカイシヤ	6901:ニシニッホンLC	90110823	テンボ*99	270	465,000	0:オンライン受信	1:確定済
詳細	20190115	20190110	0091:カワツキカイシヤ	6901:ニシニッホンLC	90110834	テンボ*99	270	465,000	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20190115	20190110	0091:カワツキカイシヤ	6901:ニシニッホンLC	90110845	テンボ*99	270	465,000	0:オンライン受信	0:未確定

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面操作方法

◆受注データを一覧画面で確認する

- ①『対象期間』に表示対象の着荷指定日を入力します
 - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞り込条件」を指定します
 - ④『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別数量訂正画面を開きます
- ※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、電話受注入力画面が表示されます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『着荷指定日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象期間 ※②対象期間	・『着荷指定日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・『着荷指定日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『着荷指定日』テキストボックスが入力可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『店舗』は「店舗コード」(最終納品先コード)を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別数量訂正画面または電話受注入力画面を開きます ・データの状況・データ作成元によって以下の画面、数量訂正可否を決定します 状況 = 送信済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正不可 状況 = 送信済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 状況 = 送信済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注ファイル入力で作成した受注データ
---------	---

表示並び順	受注一覧 ※④絞込条件	着荷指定日[最終納品先納品日](降順)＞発注日(降順)＞発注者コード ＞最終納品先コード＞伝票番号[取引番号]
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	店舗 ※③絞込条件	店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	発注移管区分 ※③絞込条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナ](1～7桁)(昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」「2:送信済」の順

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1～7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示する	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	着荷指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④受注一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④受注一覧	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④受注一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	不可			
13	④受注一覧	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1～7桁)	半角文字	7	-	-	不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ.ZZ9	不可			
16	④受注一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注画面作成 2:ファイル入力作成
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 伝票番号別数量訂正画面

画面内容 オンライン受注データの数量訂正等を行います

画面レイアウト

伝票番号別数量訂正

前へ(F10)

次へ(F11)

取消(F9)

開じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号

90110801

伝票番号絞込条件

店舗

着荷指定日

発注日

発注移管区分

状況

0:未確定

取引情報

発注者コード	店舗コード					取引先コード	
発注会社名	店舗名					取引先名	
0091	6901					1111	
カワシキガイシャ シーファット	ニシニホウLC					テストリヒサキ	
	発注日	着荷指定日			値札種別	発注移管区分	コメント1
	20190110	20190115			PF700パ	テノホ99	ホソテン
					チャッカシテ化		

取引明細情報

品番	JANコード	メーカーコード	行	クラスコード	納品期限目安	色コード	サイズコード	発注数量	欠品数量	原価単価	出荷原価金額	
	品名			ナンバリング	サイズレンジ	色名		出荷数量		売価単価	出荷売価金額	
001231	04550050146411	4961928614611	01	501	1215	10	235	100.0	0.0	1,000.00	100,000	
テストショウビン001				1234	235260	加		100.0		2,000	200,000	
001232	04550050146412	4961928614612	02	501	1215	11	240	40.0	0.0	1,500.00	60,000	
テストショウビン002				1234	240270	シロ		40.0		3,000	120,000	
001233	04550050146413	4961928614613	03	501	1215	12	210	60.0	0.0	2,000.00	120,000	
テストショウビン003				1234	210240	アオ		60.0		4,000	240,000	
001234	04550050146414	4961928614614	04	501	1215	13	250	50.0	0.0	2,500.00	125,000	
テストショウビン004				1234	250275	キロ		50.0		5,000	250,000	
001235	04550050146415	4961928614615	05	501	1215	14	245	20.0	0.0	3,000.00	60,000	
テストショウビン005				1234	245275	アカ		20.0		6,000	120,000	

出荷数量合計 270 出荷原価金額合計 465,000 出荷売価金額合計 930,000

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面操作方法

◆数量の訂正を行う

- ①.『伝票番号』に訂正を行う伝票番号を入力または選択します
- ②.表示された取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
- ③.情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ前の伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より小さい伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ後の伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※伝票番号が表示されていない時は、伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能な状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より大きい伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、編集前の状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、納品書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引明細情報』を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	・未送信の受注出荷データ(電話受注／ファイル入力データは含まない)の伝票番号をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます
	初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示 ※各項目のリストは未送信の出荷データ(電話受注/ファイル入力データは含まない)から取得した情報を表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力／選択不可な状態で表示
伝票番号絞込条件 ※③伝票絞込条件	・伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います ※『店舗』は「店舗コード」(最終納品先コード)を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『伝票番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません
取引情報 ※④取引情報	・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
	初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで対象情報が表示されます 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※⑤取引明細情報	・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します ・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤字で囲み表示します 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで訂正可能な状態になります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを入力可能な状態で表示します ※出荷送信済データ表示時は訂正不可な状態で表示します
出荷数量の入力 ※⑤取引明細情報	・出荷数量は発注数量以上の値は入力できません

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「③取引情報」「⑤取引明細情報」は入力不可な状態で表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	伝票番号 ※②伝票キー情報	伝票番号[取引番号](昇順)
	店舗 ※③伝票絞込条件	店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	着荷指定日 ※③伝票絞込条件	着荷指定日[最終納品先納品日](降順)
	発注日 ※③伝票絞込条件	発注日(降順)
	発注移管区分 ※③伝票絞込条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナ(1～7桁)](昇順)
	状況 ※③伝票絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額 (出荷数量×原価単価)の小数部切捨 ・出荷売価金額 (出荷数量×売価単価)の小数部切捨 ・出荷数量合計 - 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝出荷原価金額合計 ・売価金額合計＝出荷売価金額合計
------	--------------------------	---

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号	半角文字	8	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③伝票絞込条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
3	③伝票絞込条件	着荷指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③伝票絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③伝票絞込条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
6	③伝票絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
8	④取引情報	発注会社名	発注者名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
9	④取引情報	店舗コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
10	④取引情報	店舗名	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
11	④取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④取引情報	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
13	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
14	④取引情報	着荷指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
15	④取引情報	値札種別	ラベル自由使用欄半角カナ(印字用)	半角文字	60	-	-	不可			
16	④取引情報	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7桁)	半角文字	7	-	-	不可			
17	④取引情報	コメント1	自由使用欄半角カナ(8~27桁)	半角文字	20	-	-	不可			
18	④取引情報	コメント2	自由使用欄半角カナ(28~47桁)	半角文字	20	-	-	不可			
19	⑤取引明細	品番	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
20	⑤取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
21	⑤取引明細	メーカーコード	メーカーコード	半角文字	13	-	-	不可			
22	⑤取引明細	品名	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
23	⑤取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
24	⑤取引明細	クラスコード	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			
25	⑤取引明細	ナンバリング	商品分類(細)	半角文字	10	-	-	不可			
26	⑤取引明細	納品期限目安	納品期限	半角文字	8	-	-	不可			
27	⑤取引明細	サイズレンジ	規格カナ	半角文字	25	-	-	不可			
28	⑤取引明細	色コード	カラーコード	半角文字	10	-	-	不可			
29	⑤取引明細	色名	カラー名称(カナ)	半角文字	20	-	-	不可			
30	⑤取引明細	サイズコード	サイズコード	半角文字	10	-	-	不可			
31	⑤取引明細	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ.ZZ9.9	不可			
32	⑤取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ.ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
33	⑤取引明細	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ.ZZ9.9	不可			
34	⑤取引明細	原価単価	原単価	数値	8	2	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	不可			
35	⑤取引明細	売価単価	売単価	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
36	⑤取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
37	⑤取引明細	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
合計表示											
38	⑤取引明細	出荷数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
39	⑤取引明細	出荷原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
40	⑤取引明細	出荷売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

商品別数量訂正

閉じる(F12)

②商品コード

品番

001231

品番絞込条件

店舗

着荷指定日

発注日

発注移管区分

状況

0:未確定

商品別一覧

品番	JANコード	着荷指定日	発注者	伝票番号	色コード	原価単価	納品期限目安		出荷原価金額
品名		発注日	店舗	行	色名	売価単価	発注数量	出荷数量	出荷売価金額
メーカーコード	クラスコード	ナンバリング	取引先	発注移管区分	サイズコード	サイズレンジ	欠品数量		状況
001231	04550050146411	20190115	0091カワシキガイシ	90110801	10	1,000.00	1215		100,000
テストショウビン001		20190110	6901ニシニッホンLC01		知	2,000	100.0	100.0	200,000
4961928614611	501	1234	1111テストトリヒキサテンホ*99		235	235260	0.0		0:未確定
001231	04550050146411	20190115	0091カワシキガイシ	90110812	10	1,000.00	1215		100,000
テストショウビン001		20190110	6901ニシニッホンLC01		知	2,000	100.0	100.0	200,000
4961928614611	501	1234	1111テストトリヒキサテンホ*99		235	235260	0.0		0:未確定
001231	04550050146411	20190115	0091カワシキガイシ	90110823	10	1,000.00	1215		100,000
テストショウビン001		20190110	6901ニシニッホンLC01		知	2,000	100.0	100.0	200,000
4961928614611	501	1234	1111テストトリヒキサテンホ*99		235	235260	0.0		0:未確定
001231	04550050146411	20190115	0091カワシキガイシ	90110834	10	1,000.00	1215		100,000
テストショウビン001		20190110	6901ニシニッホンLC01		知	2,000	100.0	100.0	200,000
4961928614611	501	1234	1111テストトリヒキサテンホ*99		235	235260	0.0		0:未確定
001231	04550050146411	20190115	0091カワシキガイシ	90110845	10	1,000.00	1215		100,000
テストショウビン001		20190110	6901ニシニッホンLC01		知	2,000	100.0	100.0	200,000
4961928614611	501	1234	1111テストトリヒキサテンホ*99		235	235260	0.0		0:未確定

出荷数量合計

500

出荷原価金額合計

500,000

全行の出荷数量を一括で変更

設定

①メニュー
ボタン

③絞込条件

④商品別
一覧

⑤全行一括
入力

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面操作方法

◆数量の訂正を行う

- ①『品番』コンボボックスで訂正対象の品番を入力・選択します
- ②数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
- ③情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『品番』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、納品書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
品番コンボボックス ※②商品コード	・『品番』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『品番』コンボボックスから値を選択することで、選択した品番に対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
品番絞込条件 ※③絞込条件	・品番絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『品番』コンボボックスの絞込を行います ※『店舗』は「店舗コード」(最終納品先コード)を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『品番』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された品番に該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の出荷数量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります
---------	---

表示並び順	店舗 ※③絞込条件	店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	着荷指定日 ※③絞込条件	着荷指定日[最終納品先納品日](降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	発注移管区分 ※③絞込条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナ(1~7桁)](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	商品別一覧 ※④商品別一覧	伝票番号[取引番号]>行[明細番号]

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額 (出荷数量×原価単価)の小数部切捨 ・出荷売価金額 (出荷数量×売価単価)の小数部切捨 《画面非表示項目》 ・出荷数量合計 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝出荷原価金額合計 ・出荷売価金額合計＝出荷原価金額の合計値
------	--------------------------	--

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	品番	商品コード(発注用)	半角文字	6	-	-	入力・選択	○	半角数値のみ	
2	③絞込条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
3	③絞込条件	着荷指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1～7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
6	③絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④商品一覧	品番	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
8	④商品一覧	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
9	④商品一覧	品名	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
10	④商品一覧	メーカーコード	メーカーコード	半角文字	13	-	-	不可			
11	④商品一覧	クラスコード	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			
12	④商品一覧	着荷指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	ナンバリング	商品分類(細)	半角文字	10	-	-	不可			
15	④商品一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
16	④商品一覧	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
17	④商品一覧	取引先	取引先コード／ 取引先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
18	④商品一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
19	④商品一覧	行	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
20	④商品一覧	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1～7桁)	半角文字	7	-	-	不可			
21	④商品一覧	色コード	カラーコード	半角文字	10	-	-	不可			
22	④商品一覧	色名	カラー名称(カナ)	半角文字	20	-	-	不可			
23	④商品一覧	サイズコード	サイズコード	半角文字	10	-	-	不可			
24	④商品一覧	原価単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
25	④商品一覧	売価単価	売単価	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
26	④商品一覧	サイズレンジ	規格カナ	半角文字	25	-	-	不可			
27	④商品一覧	納品期限目安	納品期限	半角文字	8	-	-	不可			
28	④商品一覧	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
29	④商品一覧	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
30	④商品一覧	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
31	④商品一覧	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
32	④商品一覧	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
33	④商品一覧	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可			
合計表示											
34	④商品一覧	出荷数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
35	④商品一覧	出荷原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
36	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一括で変更	-	-	-	-	-	不可			

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、削除のみ行うことができます

画面レイアウト

電話受注入力

保存(F4) 取消(F9)

開じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号 12345678

店舗 6925:ヒガシニホン

着荷指定日 20190120

取引情報

発注者コード									
発注会社名									
0091									
カワキガイシャ ジャーフト									
	発注日						発注移管区分	コメント1	
							コメント2		
	20190115						カウ1	テストコメント1	
							テストコメント2		

取引明細情報

行追加

品番	JANコード	行	クラスコード	色コード	サイズコード	出荷数量	原価単価	出荷原価金額	削除
品名				色名			売価単価	出荷売価金額	
001231	04550050146411	01	501	10	235		1,000.00	100,000	削除
テストウビン001				加		100.0	2,000	200,000	削除

出荷数量合計 100 出荷原価金額合計 100,000 出荷売価金額合計 200,000

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

画面操作方法

◆新規伝票情報を作成する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『店舗』『着荷指定日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
※[納品先マスタ]にて納品先の登録を行っていない場合、新規伝票情報の作成は行えません
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『店舗』『着荷指定日』を入力／選択後に『伝票番号』は未入力のままにしてください
- ②.『新規』ボタンを押下します
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『自動採番』ボタンを押下します
ただし、『自動採番』機能を利用するためには、事前に自動採番マスタに登録しておく必要があります
- ③.『取引情報』の『発注者コード』等を選択／入力します
- ④.『明細情報』の『品番』を選択／入力します
- ⑤.『明細情報』の『出荷数量』等を入力します
- ⑥.明細情報を追加したい場合は、『行追加』ボタンを押下し新規行を追加して⑤～⑥を繰り返し行います
※明細情報を削除したい場合は、削除したい明細情報の『削除』ボタンを押下することで削除できます
- ⑦.全情報の入力／選択が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規伝票の保存を確定します

◆作成した伝票情報を訂正する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『店舗』『着荷指定日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『取引情報』『明細情報』の項目を訂正します
※行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正の保存を確定します

◆作成した伝票情報または受注ファイル入力データを削除する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『店舗』『着荷指定日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.表示された伝票情報を確認し『削除』ボタンを押下します
- ③『保存』ボタンを押下し、伝票情報の削除を確定します

画面名	電話受注入力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・伝票番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います ■項目『伝票番号』が入力/選択されている場合（『店舗』『着荷指定日』選択／入力済み） 『現在入力されている伝票番号を破棄し自動採番した伝票番号で新規データを作成します。よろしいですか？』とメッセージが表示されます - はい押下 ⇒ 入力済『伝票番号』が破棄され自動採番を行います - いいえ押下 ⇒ 入力済『伝票番号』は破棄されず自動採番による新規作成を行いません ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「伝票番号」を自動的に採番します ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います - 自動採番された『伝票番号』で登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合（既存登録なし） - 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合（既存登録あり） 「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示されます ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示されます 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態

機能名称	機能説明
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・入力/選択した伝票キー情報で電話受注データの新規作成を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力/選択された伝票キー情報が登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「伝票キー情報にて入力された伝票データは既に存在します」とメッセージを表示されます ※「伝票番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的に付与されません ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『新規』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『変更』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックOKだった場合(受注データファイル入力データの場合) 「該当のデータはファイル入力データです」とメッセージ表示され、画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) [電話受注入力]画面作成データで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「選択された伝票データは存在しません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『変更』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『削除』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり削除が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」「④取引明細」を入力/選択不可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) 「入力・選択した伝票番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『削除』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ ・新規に入力されたデータから出荷伝票データを作成します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した場合★ - 変更された伝票データを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先並びピッキングリスト、納品書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ - 選択された伝票データを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下時に項目情報編集時に『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目コンボボックス ※②伝票キー情報	【伝票番号コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの伝票番号をリスト表示します 【店舗コンボボックス】 ・[納品先マスタ]画面にて登録した店舗コのリストを表示します ・上記と合わせ、未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの最終納品先（納品先マスタに登録されていない納品先）をリスト表示します 【着荷指定日コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの着荷指定日をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・未選択状態で表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示
取引情報 ※③取引情報	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ●『発注者コード』コンボボックス [発注者マスタ]画面にて登録した「発注者コード」をリスト表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ●『品番』コンボボックス [商品マスタ]に登録されている品番をリスト表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
品番コンボボックス ※④取引明細	・品番を選択することにより、以下の項目に商品マスタで登録された情報が表示されます JANコード、品名、色コード、色名、サイズコード、原価単価、売価単価 ※出荷数量、出荷原価金額、出荷売価金額は「0」で表示されます ※品番を選択し直した場合、情報表示が変更されます(出荷数量等は「0」になります)
	初期表示状態 ・新規・変更時、選択可能な状態 ・削除時、選択不可な状態
削除ボタン ※④取引明細	・対象の明細情報を削除します ※最低1行は残す仕様のため、全ての行を削除することはできません
	初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、押下不可な状態
行追加ボタン ※④取引明細	・明細行を最大5行まで追加します ※品番が空の行は、保存されません
	初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、非表示

画面名	電話受注入力
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤字で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「③取引情報」「⑤取引明細情報」は入力不可な状態で表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤字で囲み表示します
---------	---

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	出荷数量入力 ※④取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・出荷原価金額 (出荷数量 × 原価単価) の小数部切捨 ・出荷売価金額 (出荷数量 × 売価単価) の小数部切捨 ・出荷数量合計 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計 = 出荷原価金額合計 ・出荷売価金額合計 = 出荷売価金額合計
	原価単価入力 ※④取引明細	原価単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・出荷原価金額 (出荷数量 × 原価単価) の小数部切捨 ・出荷原価金額合計 = 出荷原価金額合計
	売価単価入力 ※④取引明細	売価単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・出荷売価金額 (出荷数量 × 売価単価) の小数部切捨 ・出荷売価金額合計 = 出荷売価金額合計

画面名	電話受注入力
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②伝票キー情報	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	4/10	-	-	選択	○		登録データ、及び納品先マスタに 登録された納品先の情報を表示す
3	②伝票キー情報	着荷指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力/選択	○	日付チェック	
4	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	4	-	-	選択	○		
5	③取引情報	発注会社名	発注者名称カナ	全角文字	20	-	-	不可			発注者コード選択時、選択したコードの 名称カナを自動表示
6	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
7	③取引情報	発注移管区分	自由使用欄半角カナの1～7桁	半角文字	7	-	-	入力	○	半角文字のみ	
8	③取引情報	コメント1	自由使用欄半角カナの8～27桁	半角文字	20	-	-	入力		半角文字のみ	
9	③取引情報	コメント2	自由使用欄半角カナの28～47桁	半角文字	20	-	-	入力		半角文字のみ	
10	④取引明細	品番	商品コード(発注用)	半角文字	6	-	-	選択/入力	○	半角数字のみ	
11	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	入力	○	半角文字のみ	
12	④取引明細	品名	商品名カナ	半角文字	18	-	-	入力	○	半角文字のみ	
13	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	2	-	-	不可			
14	④取引明細	クラスコード	商品分類(小)	半角文字	3	-	-	入力	○	半角文字のみ	
15	④取引明細	色コード	カラーコード	半角文字	2	-	-	入力	○	半角文字のみ	
16	④取引明細	色名	カラー名称(カナ)	半角文字	18	-	-	入力	○	半角文字のみ	
17	④取引明細	サイズコード	サイズコード	半角文字	3	-	-	入力	○	半角文字のみ	
18	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
19	④取引明細	原価単価	原単価	数値	6	2	ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
20	④取引明細	売価単価	売単価	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
21	④取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
22	④取引明細	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
23	④取引明細	削除	「削除」ボタン表示	-	-	-	-	-			
合計表示											
24	④取引明細	出荷数量合計	出荷数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
25	④取引明細	出荷原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
26	④取引明細	出荷売価金額合計	出荷売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受注データファイル入力

画面内容 受注データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

受注データファイル入力

閉じる(F12)

入力ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

C:\受注.csv 参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 最終納品先コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては新規受注データとして取り込み可能データとなり、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては既存データありとなり取込済み不可データと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	—	—	入力	○		

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時 ※③出力条件	登録日時(降順)
	着荷指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	着荷指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注移管区分 ※③出力条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1～7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・既存出荷未確定受注データ ※出荷確定済・出荷送信済データは対象外となります ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 最終納品先コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては取込済み可能データと判断します - キー項目が一致しないデータは既存データなしと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容					出荷確定データの外部ファイル入力を行います						
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○	-	

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・出荷確定したデータ ・出荷送信したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります
--------------------	--

表示並び順	確定日時 ※③出力条件	確定日時(降順)
	着荷指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	着荷指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注移管区分 ※③出力条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日時	出荷確定した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
3	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 プループリスト出力

画面内容

受注受信／出荷送信ブループリストの出力を行います

画面レイアウト

【受注受信ブループリスト選択時】

ブループリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

出力帳票

☒ 受注受信ブループリスト

☐ 出荷送信ブループリスト

出力条件

受信日時 [] ~ []

着荷指定日 [] ~ []

店舗 []

発注移管区分 []

対象

☒ 未発行 ☐ 再発行 ☐ 両方

画面名 ブルーリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

【出荷送信ブルーリスト選択時】

ブルーリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

☐ 受注受信ブルーリスト

☒ 出荷送信ブルーリスト

出力条件

送信日時 [] ~ []

着荷指定日 [] ~ []

店舗 []

発注移管区分 []

対象

☒ 未発行 ☐ 再発行 ☐ 両方

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆受信/送信ブルーリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信ブルーリスト』選択 → 『受信日時』 『出荷送信ブルーリスト』選択 → 『送信日時』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ 「②出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時 ・出荷送信した全ての出荷伝票データ
---------	--

表示並び順	受注受信ブルーリスト	
	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	着荷指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	着荷指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注移管区分 ※③出力条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)
	出荷送信ブルーリスト	
	送信日時(左) ※③出力条件	送信日時(降順)
	送信日時(右) ※③出力条件	送信日時(降順)
	着荷指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	着荷指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注移管区分 ※③出力条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1〜7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)											
7	③出力条件	送信日時(左)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
8	③出力条件	送信日時(右)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
9	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
10	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
11	③出力条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
12	③出力条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1〜7桁)	半角文字	7	-	-	選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容

商品別／納品先別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled 'ピッキングリスト出力' (Picking List Output). The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). Below the header, there are three main sections outlined with red dashed boxes and numbered annotations:

- ①メニューボタン** (Menu Button): Points to the header bar containing the '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)' buttons.
- ②出力帳票** (Output Form): Points to the '出力帳票' (Output Form) section, which contains two radio buttons:
 - ☒ 納品先別ピッキングリスト (Picking List by Delivery Destination)
 - ☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト (Picking List by Product and Delivery Destination)
- ③出力条件** (Output Conditions): Points to the '出力条件' (Output Conditions) section, which contains four dropdown menus:
 - 受信日時 (Reception Date/Time)
 - 着荷指定日 (Arrival Designated Date)
 - 店舗 (Store)
 - 発注移管区分 (Order Transfer District)
- ④対象** (Target): Points to the '対象' (Target) section, which contains three radio buttons:
 - ☒ 未発行 (Not Issued)
 - ☐ 再発行 (Re-issue)
 - ☐ 両方 (Both)

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ
---------	---

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	着荷指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	着荷指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注移管区分 ※③出力条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7桁)	半角文字	7	-	-	選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 納品書を出力します。

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '納品リスト出力' (Delivery List Output). The window has a green header bar with three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close). Below the header, the main area is divided into four sections by red dashed lines, each labeled with a number on the right:

- ①メニューボタン (Menu Button): Points to the header bar containing the '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)' buttons.
- ②出力帳票 (Output Form): Points to the '出力帳票' (Output Form) section. It contains a radio button for '納品書' (Delivery Book), a 'データ区分' (Data Category) dropdown menu set to '0オンライン発注' (0 Online Order), and a red text message: 'オンライン発注の場合：：納品書は3部印刷されます。オフライン発注の場合：：納品書は4部印刷されます。' (In the case of online order: Delivery Book is printed in 3 parts. In the case of offline order: Delivery Book is printed in 4 parts).
- ③出力条件 (Output Conditions): Points to the '出力条件' (Output Conditions) section. It contains several dropdown menus for '受信日時' (Reception Date/Time), '着荷指定日' (Arrival Designated Date), '店舗' (Store), '発注移管区分' (Order Transfer District), and '伝票番号' (Invoice Number), along with range indicators (~).
- ④対象 (Target): Points to the '対象' (Target) section. It contains three radio buttons: '未発行' (Not Issued), '再発行' (Re-issued), and '両方' (Both).

画面操作方法

◆納品書を出力する

- ①.「データ区分」コンボボックスにて印刷する納品書の種類を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.「データ区分」コンボボックス、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

【「データ区分」コンボボックスによる印刷部数の指定について】

★オンライン発注での印刷部数

「各社様控え」「納品書」「請求明細」の3部の印刷が必要となるため、3部を印刷します。

★オンライン発注での印刷部数

「各社様控え」「納品書」「請求明細」「店舗控え」の4部の印刷が必要となるため、4部を印刷します。

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません 【「データ区分」コンボボックスによる印刷部数の指定について】 「データ区分」で指定されたデータ区分により、印刷部数が異なります。 ★オンライン発注での印刷部数 「各社様控え」「納品書」「請求明細」の3部の印刷が必要となるため、3部を印刷します。 ★オンライン発注での印刷部数 「各社様控え」「納品書」「請求明細」「店舗控え」の4部の印刷が必要となるため、4部を印刷します。 ----- 初期表示状態 ・『納品書』ラジオボタンが選択されている状態 ・「データ区分」には“01:オンライン発注”が選択されている状態

機能名称	機能説明
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 再発行 両方 初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ
---------	--

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	着荷指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	着荷指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	発注移管区分 ※③出力条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)
	伝票番号(左) ※③出力条件	取引番号(昇順)
	伝票番号(右) ※③出力条件	取引番号(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7桁)	半角文字	7	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			
8	③出力条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

出荷確定

確定(F6)

確定解除(F7)

全選択(F10)

選択解除(F11)

取消(F9)

閉じる(F12)

対象

未確定データ

確定済データ

検索

絞込条件

着荷指定日

発注日

店舗

伝票番号

発注移管区分

明細一覧

選択	着荷指定日	発注日	発注者	取引先	店舗	伝票番号	発注移管区分	数量合計	原価金額合計	データ作成元
☐	20190120	20190115	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6925:ヒガンニホンLC	12345678	クワン1	100	100,000	1:電話受注入力画
☐	20190118	20190112	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6925:ヒガンニホンLC	80000001	クワン1	100	100,000	2:ファイル入力作成
☐	20190115	20190110	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッホンLC	90110834	デシボ*99	270	465,000	0:オンライン受信
☐	20190115	20190110	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッホンLC	90110845	デシボ*99	270	465,000	0:オンライン受信

①メニュー
ボタン

②対象

③絞込条件

④明細一覧

画面名	出荷確定
-----	------

画面操作方法

◆ 出荷確定をする

- ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆ 出荷確定をする

- ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・『出荷確定済&出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ・『出荷確定済&出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします ----- 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・電話受注入力画面で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・受注ファイル入力で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	--

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	着荷指定日[最終納品先納品日](降順)＞発注日(降順)＞発注者コード(昇順) 取引先コード＞最終納品先コード＞伝票番号[取引番号]
	着荷指定日 ※③絞込条件	最終納品先納品日(降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	店舗 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	発注移管区分 ※③絞込条件	発注移管区分[自由使用欄半角カナの1～7桁](昇順)

画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	着荷指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
2	③絞込条件	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
5	③絞込条件	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7	半角文字	7	-	-	不可			
6	④明細一覧	着荷指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
9	④明細一覧	取引先	取引先コード／ 取引先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
10	④明細一覧	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④明細一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
12	④明細一覧	発注移管区分	自由使用欄半角カナ(1~7	半角文字	7	-	-	不可			
13	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
14	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
15	④明細一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注入力画面作成 2:ファイル入力作成

画面名 出荷送信

画面内容 出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style window titled '出荷送信' (Shipping Transmission). The window has a green header bar with a red 'X' button and the text '閉じる(F12)'. The main area is divided into three sections: '送信モード' (Transmission Mode) with a radio button for '送信' (Transmission); '対象' (Target) with radio buttons for '全送信' (All Transmission) and '着荷指定日' (Arrival Designated Date) next to a date input field; and '出力帳票' (Output Invoice) with a checkbox for '出荷送信 ブルーリスト' (Shipping Transmission Blue List). A '送信開始' (Start Transmission) button is at the bottom right. Red dashed boxes and numbers 1 through 5 point to these elements.

①メニューボタン

②送信モード

③対象

④出力帳票

⑤送信開始

画面名	出荷送信
-----	------

画面操作方法

- ◆ 出荷データを送信する
 - ①.送信対象を指定します(「着荷指定日」を選択した場合は、必ず着荷指定日を指定します)
 - ②.送信と同時に出力する帳票を選択します
 - ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名	出荷送信
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	・「③出力条件」内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『着荷指定日』が選択可能な状態
出力帳票 ※④出力帳票	・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします ----- 初期表示状態 ・チェックボックスは『送信ブルーリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時（初期状態）、全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	・「③対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します ★送信データチェック 以下のデータが含まれている場合はエラーメッセージを表示し送信されません ・発注者コード（BMS項目「発注者コード」）が4桁のコード以外 ・伝票番号（BMS項目「取引番号（発注・返品）」）が8桁の値以外 ・店舗コード（BMS項目「最終納品先コード」）が4桁のコード以外 ・明細行番号（BMS項目「取引明細番号（発注・返品）」）が2桁の値以外 ・クラスコード（BMS項目「商品分類（小）」）が3桁の値以外 ・JANコード（BMS項目「商品コード（GTIN）」）が“0”または14桁のコード以外 ・色コード（BMS項目「カラーコード」）が2桁の値以外 ・サイズコード（BMS項目「サイズコード」）が4桁以上の値 ・数量、金額にマイナス値がセットされている ※上記の原因は受注ファイル入力の際の設定データによるものです ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷送信
-----	------

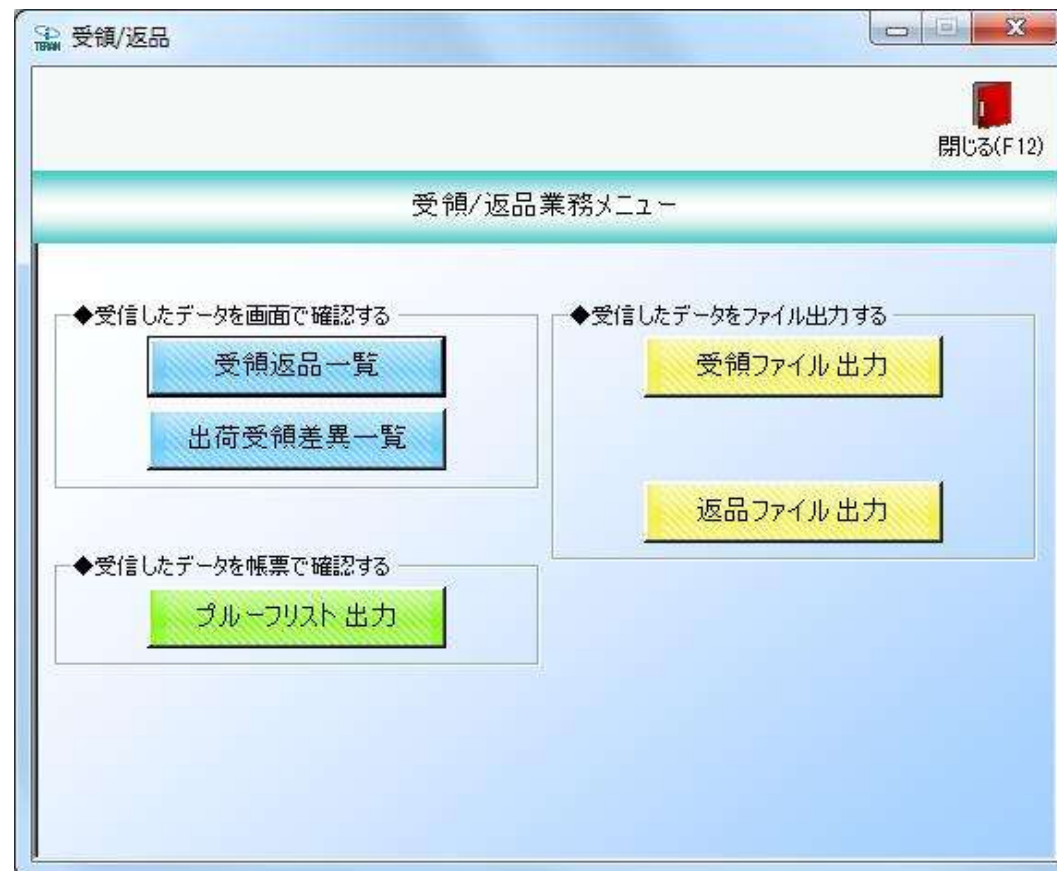
表示対象データ	出荷送信データは以下データを対象とします ・出荷確定済かつ未送信の出荷データ
---------	---

表示並び順	着荷指定日 ※③対象	最終納品先納品日(昇順)
-------	---------------	--------------

画面名	受領業務メニュー画面
-----	------------

画面内容	受領業務メニュー
------	----------

画面レイアウト



画面名 受領返品一覧画面

画面内容 受信した受領／返品データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

受領返品一覧

閉じる(F12)

対象期間

計上日 20190110 ~ 20190120 検索

絞込条件

データ種 計上日 発注者 店舗 伝票番号

確認一覧

詳細	データ種	計上日	着荷指定日	発注者	取引先	店舗	伝票番号	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	2返品	20190116		0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110801	6	10,000	20,000
詳細	2返品	20190116		0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110812	6	10,000	20,000
詳細	2返品	20190116		0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110823	6	10,000	20,000
詳細	2返品	20190116		0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110834	6	10,000	20,000
詳細	2返品	20190116		0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110845	6	10,000	20,000
詳細	0受領	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110801	270	465,000	930,000
詳細	0受領	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110812	270	465,000	930,000
詳細	0受領	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110823	270	465,000	930,000
詳細	0受領	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110834	270	465,000	930,000
詳細	0受領	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	1111:テストリヒキサキ	6901:ニシニッポンLC	90110845	270	465,000	930,000

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

画面操作方法

- ◆ 受領／返品データを確認する
 - ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
 - ②.『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③.「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞り込条件」を指定します
 - ④.『詳細』ボタンを押すことで、データ種別明細画面を表示します

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領返品業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込みます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
確認一覧 ※④確認一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます 受領データ ⇒ 受領明細画面 返品データ ⇒ 返品明細画面 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ ・返品データ
---------	--

表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	計上日(降順)＞最終納品先納品日(降順)＞発注者コード＞取引先コード ＞最終納品先コード＞伝票番号[取引番号]＞データ種
	データ種 ※③絞込条件	データ種(昇順) ※「0:受領」＞「2:返品」の順
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	店舗 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名	受領返品一覧画面
-----	----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」「2:返品」で表示する	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:受領 2:返品
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③絞込条件	伝票番号	取引番号	半角文字	8	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」「2:返品」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:受領 2:返品
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	着荷指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			※返品データには当項目がないため表示しない
11	④確認一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④確認一覧	取引先	取引先コード／ 取引先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
13	④確認一覧	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
14	④確認一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	8	-	-	不可			
15	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領明細画面

画面内容 受領データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

受領明細

閉じる(F12)

伝票番号
90110801

取引情報

発注者コード	店舗コード						取引先コード	
発注会社名	店舗名						取引先名	
0091	6901						1111	
カフツキガイシャ	ジーフツ	ニシニツホツ	LC				テストヒキサキ	
	発注日	着荷指定日	計上日					
	20190110	20190115	20190115					

取引明細情報

品番	JANコード	メーカーコード	行	クラスコード		色コード	サイズコード	受領数量	原価単価	受領原価金額	
品名						色名			売価単価	受領売価金額	
001231	04550050146411	4961928614611	01	501		10	235	100.0	1,000.00	100,000	
テストショウビン001						知			2,000	200,000	
001232	04550050146412	4961928614612	02	501		11	240	40.0	1,500.00	60,000	
テストショウビン002						シロ			3,000	120,000	
001233	04550050146413	4961928614613	03	501		12	210	60.0	2,000.00	120,000	
テストショウビン003						アオ			4,000	240,000	
001234	04550050146414	4961928614614	04	501		13	250	50.0	2,500.00	125,000	
テストショウビン004						キヨ			5,000	250,000	
001235	04550050146415	4961928614615	05	501		14	245	20.0	3,000.00	60,000	
テストショウビン005						アカ			6,000	120,000	

数量合計 270 原価金額合計 465,000 売価金額合計 930,000

①メニュー
ボタン

②伝票番号

③取引情報

④取引明細

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 受領データを確認する
 - ①.[受領返品一覧]画面で選択した受領データを確認します

画面名	受領明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
伝票番号テキストボックス ※②伝票番号	・『④取引明細』に『伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した受領データの取引情報を表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した受領データの明細情報を表示します

画面名	受領明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票番号	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
2	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
3	③取引情報	発注会社名	発注者名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
4	③取引情報	店舗コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
5	③取引情報	店舗名	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
6	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
7	③取引情報	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
8	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	③取引情報	着荷指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	③取引情報	計上日	計上日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
11	④取引明細	品番	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
12	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
13	④取引明細	メーカーコード	メーカーコード	半角文字	13	-	-	不可			
14	④取引明細	品名	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
15	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
16	④取引明細	クラスコード	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			
17	④取引明細	色コード	カラーコード	半角文字	10	-	-	不可			
18	④取引明細	色名	カラー名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
19	④取引明細	サイズコード	サイズコード	半角文字	10	-	-	不可			
20	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
21	④取引明細	原価単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
22	④取引明細	売価単価	売単価	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
23	④取引明細	受領原価金額	原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
24	④取引明細	受領売価金額	売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
合計表示											
25	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
26	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
27	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 返品明細画面

画面内容 返品データを返品明細画面で確認します

画面レイアウト

返品明細

伝票番号 900000001

取引情報

発注者コード	店舗コード	取引先コード
発注会社名	店舗名	取引先名
0091	2001	9999
カフツキガイシャ	テストデモ	テストヒキサキ
計上日		
20230705		

取引明細情報

品番	JANコード	メーカーコード	行	クラスコード	元取引日	色コード	サイズコード	返品数量	原価単価	返品原価金額
品名						色名			売価単価	返品売価金額
001231	04550050146411	4961928614611	01	501	2023-06	10	235	1.0	1,000.00	1,000
テストショウビン001						如			2,000	2,000
001232	04550050146412	4961928614612	02	501	2023-06	11	240	1.0	1,500.00	1,500
テストショウビン002						シロ			3,000	3,000
001233	04550050146413	4961928614613	03	501	2023-06	12	210	1.0	2,000.00	2,000
テストショウビン003						アオ			4,000	4,000
001234	04550050146414	4961928614614	04	501	2023-06	13	250	1.0	2,500.00	2,500
テストショウビン004						キロ			5,000	5,000
001235	04550050146415	4961928614615	05	501	2023-06	14	245	1.0	3,000.00	3,000
テストショウビン005						アカ			6,000	6,000

数量合計 6 原価金額合計 10,000 売価金額合計 20,000

①メニュー
ボタン

②伝票番号

③取引情報

④取引明細

画面名	返品明細画面
-----	--------

画面操作方法

- ◆ 返品データを確認する
 - ①.[受領返品一覧]画面で選択した返品データを確認します

画面名	返品明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領返品一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
伝票番号テキストボックス ※②伝票番号	・『④取引明細』に『伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した返品データの取引情報を表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・[受領返品一覧]画面で選択した返品データの明細情報を表示します

画面名	返品明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・返品データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	返品明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票番号	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
2	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
3	③取引情報	発注会社名	発注者名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
4	③取引情報	店舗コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
5	③取引情報	店舗名	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
6	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
7	③取引情報	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
8	③取引情報	計上日	計上日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④取引明細	品番	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
10	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
11	④取引明細	メーカーコード	メーカーコード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④取引明細	品名	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
13	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
14	④取引明細	クラスコード	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			
15	④取引明細	元取引日	明細予備文字列1	半角文字	7	-	-	不可			
16	④取引明細	色コード	カラーコード	半角文字	10	-	-	不可			
17	④取引明細	色名	カラー名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
18	④取引明細	サイズコード	サイズコード	半角文字	10	-	-	不可			
19	④取引明細	返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
20	④取引明細	原価単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
21	④取引明細	売価単価	売単価	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
22	④取引明細	返品原価金額	原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
23	④取引明細	返品売価金額	売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
合計表示											
24	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
25	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
26	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 出荷受領差異確認一覧画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を一覧画面で確認します

画面レイアウト

出荷受領差異確認一覧

閉じる(F12)

対象期間
計上日 20190110 ~ 20190120 検索

絞込条件
発注者 店舗 着荷指定日 伝票番号 差異区分

差異確認一覧

詳細	計上日	着荷指定日	発注者	店舗	伝票番号	出荷数量計	受領数量計	出荷原価金計	受領原価金計	差異区分
詳細	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	6901:ニシニッポンLC	90110801	270	270	465,000	465,000	0:一致
詳細	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	6901:ニシニッポンLC	90110812	260	270	451,000	465,000	9:差異あり
詳細	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	6901:ニシニッポンLC	90110823	270	0	465,000	0	1:出荷のみ
詳細	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	6901:ニシニッポンLC	90110834	252	270	437,000	465,000	9:差異あり
詳細	20190115	20190115	0091:カフシキガイシ	6901:ニシニッポンLC	90110845	0	270	0	465,000	2:受領のみ

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名	出荷受領差異確認一覧画面
-----	--------------

画面操作方法

◆ 出荷データ、受領データの差異を確認する

- ①.『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③.「差異確認一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
- ④.『詳細』ボタンを押すことで、出荷受領差異確認明細画面を開きます

画面名	出荷受領差異確認一覧画面
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領／返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します ・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、何もしないで、元の状態に戻ります ※『計上日』に入力した値は保持します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象期間 ※②対象期間	・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

差異確認一覧
※④確認一覧

・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します

・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領差異明細画面を開きます

・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します

★マッチングキー項目

出荷データ：「取引先コード」、「最終納品先コード」、「計上日」、「伝票番号」

受領データ：「取引先コード」、「最終納品先コード」、「計上日」、「伝票番号」

★対象データ種

出荷データ(送信済)、受領データ

★差異判定キー

出荷と受領でマッチしたデータに関して、以下の項目をキーとして差異を判定します

出荷数量合計 × 受領数量合計 ⇒差異がある場合は「出荷数量計」「受領数量計」を赤字で表示

出荷原価金額合計 × 受領原価金額合計 ⇒差異がある場合は「出荷原価金計」「受領原価金計」を赤字で表示

★差異区分種類

※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとします

0:一致 : 出荷データと受領データの差異判定キーが一致している状態

⇒全項目黒字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「0:一致」になります】

出荷 = 受領

1:出荷のみ : 出荷データに対する受領データが存在しない状態

⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「1:出荷のみ」になります】

出荷あり、受領なし

2:受領のみ : 受領データに対する出荷データが存在しない状態

⇒受領データ項目は全て赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「2:受領のみ」になります】

出荷なし、受領あり

4:差異あり : 出荷データと受領データの差異判定キーのいずれかが異なっている状態

⇒差異がある項目を赤字で表示します

【以下のパターンに該当する場合、「4:差異あり」になります】

出荷 ≠ 受領

初期表示状態

・全項目データ非表示

画面名	出荷受領差異確認一覧画面
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ※出荷と受領で異なる値が設定された場合は受領データの値を表示します
---------	---

表示並び順	差異確認一覧 ※④絞込条件	計上日(降順)>着荷指定日[最終納品先納品日]>発注者コード >店舗コード[最終納品先コード]>伝票番号[取引番号]
	発注者 ※③絞込条件	発注者コード(昇順)
	店舗 ※③絞込条件	店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	着荷指定日 ※③絞込条件	着荷指定日[最終納品先納品日](降順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「4:差異あり」の順

画面名	出荷受領差異確認一覧画面
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	着荷指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」 「1:出荷のみ」「2:受領のみ」 「9:差異あり」で表示する	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり
8	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	着荷指定日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④確認一覧	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④確認一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
13	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
14	④確認一覧	受領数量計	数量合計(受領)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④確認一覧	出荷原価金計	原価金額合計(出荷)	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	受領原価金計	原価金額合計(受領)	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」 「1:出荷のみ」「2:受領のみ」 「9:差異あり」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり

画面名 出荷受領差異確認明細画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

③取引情報

④取引明細

出荷受領差異確認明細

開じる(F12)

伝票番号
90110834

②取引番号

取引情報

発注者コード	店舗コード						取引先コード	
発注会社名	店舗名						取引先名	
0091	6901						1111	
カワシキガイシャ ジャパン	ニシニッポンLC						テストリヒサキ	
	発注日	着荷指定日	計上日					
	20190110	20190115	20190115					

取引明細情報

品番	JANコード	メーカーコード	行	色コード	色名	サイズコード	原価単価	出荷数量	受領数量		
品名				クラスコード	出荷原価金額	受領原価金額					
001231	04550050146411	4961928614611	01	10	加	235	1,000.00	90.0	100.0		
テストショウビン001				501	90,000	100,000					
001232	04550050146412	4961928614612	02	11	シ	240	1,500.00	40.0	40.0		
テストショウビン002				501	60,000	60,000					
001233	04550050146413	4961928614613	03	12	ア	210	2,000.00	54.0	60.0		
テストショウビン003				501	108,000	120,000					
001234	04550050146414	4961928614614	04	13	キ	250	2,500.00	50.0	50.0		
テストショウビン004				501	125,000	125,000					
001235	04550050146415	4961928614615	05	14	ア	245	3,000.00	18.0	20.0		
テストショウビン005				501	54,000	60,000					

出荷数量合計 252 受領数量合計 270 出荷原価金額合計 437,000 受領原価金額合計 466,000

画面名	出荷受領差異確認明細画面
-----	--------------

画面操作方法

- ◆ 出荷データ、受領データの差異を明細画面で確認する
 - ①.[出荷受領差異確認一覧]画面で選択したデータを確認します

画面名	出荷受領差異確認明細画面
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[出荷受領差異確認一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
伝票番号テキストボックス ※②取引番号	・「③取引情報」「④取引明細情報」に『伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[出荷受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[出荷受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号の伝票ヘッダデータを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[出荷受領差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、“受領データ”を元に全項目を表示します “受領データ”がない場合は、“出荷データ”を元に全項目を表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 ・[出荷受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号の伝票明細データを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[出荷受領差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ 「品番」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、「品番」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します “受領データ”がない場合は、「品番」等の各データ共通項目は“出荷データ”を元に表示します ・以下項目に差異がある場合、該当の項目全てを赤字で表示します 出荷数量 ⇔ 受領数量 出荷原価金額 ⇔ 受領原価金額計 出荷数量合計 ⇔ 受領数量合計 出荷原価金額合計 ⇔ 受領原価金額合計

画面名	出荷受領差異確認明細画面
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ ※出荷と受領で異なる値が設定された場合は受領データの値を表示します
---------	---

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名 受領返品ブルーリスト出力画面

画面内容 受領受信ブルーリスト／返品受信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

【受領受信ブルーリスト選択時】

受領返品ブルーリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

☒ 受領受信ブルーリスト

☐ 返品受信ブルーリスト

出力条件

受信日時 [] ~ []

計上日 [] ~ []

発注者 []

店舗 []

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名 各種帳票出力画面

画面内容 受領受信ブルーリスト／返品受信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

【返品受信ブルーリスト選択時】

受領返品ブルーリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

☐ 受領受信ブルーリスト

☒ 返品受信ブルーリスト

出力条件

受信日時 ~

計上日 ~

発注者

店舗

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名	受領返品プルーフリスト出力画面
-----	-----------------

画面操作方法

- ◆各種帳票の出力をする
 - ①.出力を行う帳票を選択します
 - ②.出力条件を入力、選択します
 - ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	受領返品ブルーリスト出力画面
-----	----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領返品業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受領受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受領受信ブルーリスト』『返品受信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内テキストボックス、コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「“～”の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「“～”の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「“～”の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態

画面名	受領返品プループリスト出力画面
-----	-----------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『受領受信プループリスト』選択時 ・受領データ 2.「②出力帳票」にて『返品受信プループリスト』選択時 ・返品データ
---------	---

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	受信日時(降順)
	受信日時(右)	受信日時(降順)
	計上日(左)	計上日(降順)
	計上日(右)	計上日(降順)
	発注者	発注者コード(昇順)
	店舗	最終納品先コード(昇順)

画面名	受領返品ブルーリスト出力画面
-----	----------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受領受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時(受領)	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時(受領)	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日(受領)	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日(受領)	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	発注者	発注者コード(受領)／ 発注者名称カナ(受領)	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	店舗	最終納品先コード(受領)／ 最終納品先名称カナ(受領)	半角文字	13/20	-	-	選択			
出力条件(返品受信ブルーリスト選択時)											
7	③出力条件	受信日時(左)	受信日時(返品)	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
8	③出力条件	受信日時(右)	受信日時(返品)	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
9	③出力条件	計上日(左)	計上日(返品)	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
10	③出力条件	計上日(右)	計上日(返品)	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
11	③出力条件	発注者	発注者コード(返品)／ 発注者名称カナ(返品)	半角文字	13/20	-	-	選択			
12	③出力条件	店舗	最終納品先コード(返品)／ 最終納品先名称カナ(返品)	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 受領データファイル出力

画面内容

受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled '受領データファイル出力'. It contains several sections: a top bar with a green gradient and a red 'X' button labeled '閉じる(F12)'; a 'ファイル形式' (File Format) section with radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length); an '出力条件' (Output Conditions) section with dropdown menus for '受信日時' (Received Date/Time), '計上日' (Posting Date), '発注者' (Orderer), and '店舗' (Store), separated by '~' symbols; an '出力ファイルパス' (Output File Path) section with a text input field and a '参照' (Reference) button; and a large '出力処理開始' (Start Output Processing) button at the bottom. Red dashed boxes and numbers 1 through 5 point to specific elements: 1 points to the top bar area, 2 points to the file format section, 3 points to the output conditions section, 4 points to the output file path section, and 5 points to the start output processing button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受領データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックス、テキストボックスにて選択/入力した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・受領データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)
	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	発注者	発注者コード/ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	店舗	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 返品データファイル出力

画面内容 返品データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '返品データファイル出力' (Return Data File Output). The window contains the following elements:

- ①メニューボタン**: A red square button labeled '開じる(F12)' (Open (F12)) in the top right corner.
- ②ファイル形式**: A section titled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (CSV Format) and '固定長' (Fixed Length).
- ③出力条件**: A section titled '出力条件' (Output Conditions) containing four rows of dropdown menus: '受信日時' (Reception Date/Time), '計上日' (Posting Date), '発注者' (Orderer), and '店舗' (Store). Each row has a '~' symbol between the two dropdowns.
- ④出力ファイルパス**: A text input field labeled '出力ファイルパス' (Output File Path) with a '参照' (Reference) button next to it.
- ⑤出力処理開始**: A large grey button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing) at the bottom center.

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 返品データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックス、テキストボックスにて選択/入力した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・各条件が入力/選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・返品データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)
	計上日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	発注者 ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

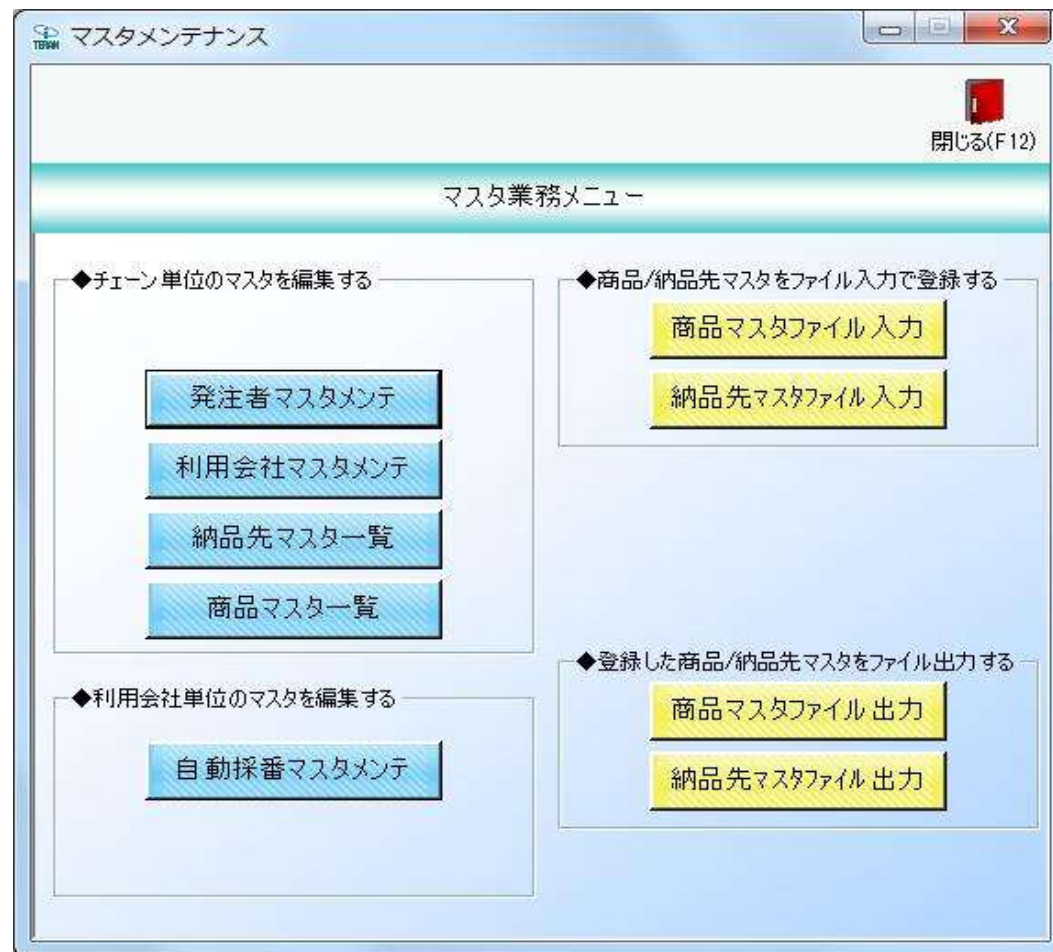
画面名	返品データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	発注者	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 マスタメンテメニュー画面

画面内容 マスタメンテメニュー

画面レイアウト



画面名 利用会社マスタメンテナンス

画面内容

利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②利用会社コード

③設定情報

画面操作方法

◆ 利用会社の新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆ 利用会社の変更を行う

- ①.変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆ 利用会社の削除を行う

- ①.削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であつた場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であつた場合は、警告メッセージを表示します
	初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します - 削除時は『利用会社コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス ※②利用会社コード	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	利用会社コード ※②利用会社コード	請求取引先コード(昇順)
-------	----------------------	--------------

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②利用会社コード	利用会社コード	利用会社コード／ 請求取引先コード／ 取引先コード	半角数字	4			入力・選択	○	半角数字のみ 4桁限定	
2	③設定情報	利用会社名(漢字)	請求取引先名(漢字)／ 取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	○	全角文字のみ	
3	③設定情報	利用会社名(カナ)	請求取引先名(カナ)／ 取引先名(カナ)	半角文字	20			入力	○	半角文字のみ	
4	③設定情報	顧客ID	予備文字列1	半角文字	15			入力	○	半角文字のみ	
5	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
6	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する“利用会社コード”を入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない“利用会社コード”を入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください
3	警告	利用会社コードが入力/選択されていません	『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 発注者マスタメンテナンス

画面内容 発注者マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②発注者コード

③設定情報

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆発注者マスタを新規登録する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『発注者名(漢字)』『発注者名(カナ)』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆発注者マスタを変更する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『発注者名(漢字)』『発注者名(カナ)』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆発注者マスタを削除する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『発注者コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
発注者コードコンボボックス 発注者GLNコンボボックス ※②発注者コード	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます ◆コンボボックス絞込表示 ・『発注者コード』コンボボックスを選択すると、対応する「発注者GLN」が『発注者GLN』コンボボックスに表示されます ・『発注者GLN』コンボボックスを選択すると、対応する「発注者コード」が『発注者コード』コンボボックスに表示されます ※片方のコンボボックスに「0」を入力または選択した場合、もう片方のコンボボックスには対応するデータが存在しても自動的に表示されません
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注者マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	発注者コード ※②発注者コード	発注者コード(昇順)
表示並び順	発注者GLN ※②②発注者コード	発注者GLN(昇順)

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注者コード	発注者コード	—	半角数字	4	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②発注者コード	発注者GLN	—	半角数字	1	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	発注者名(漢字)	—	全角文字	20	—	—	入力	○		
4	③設定情報	発注者名(カナ)	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	

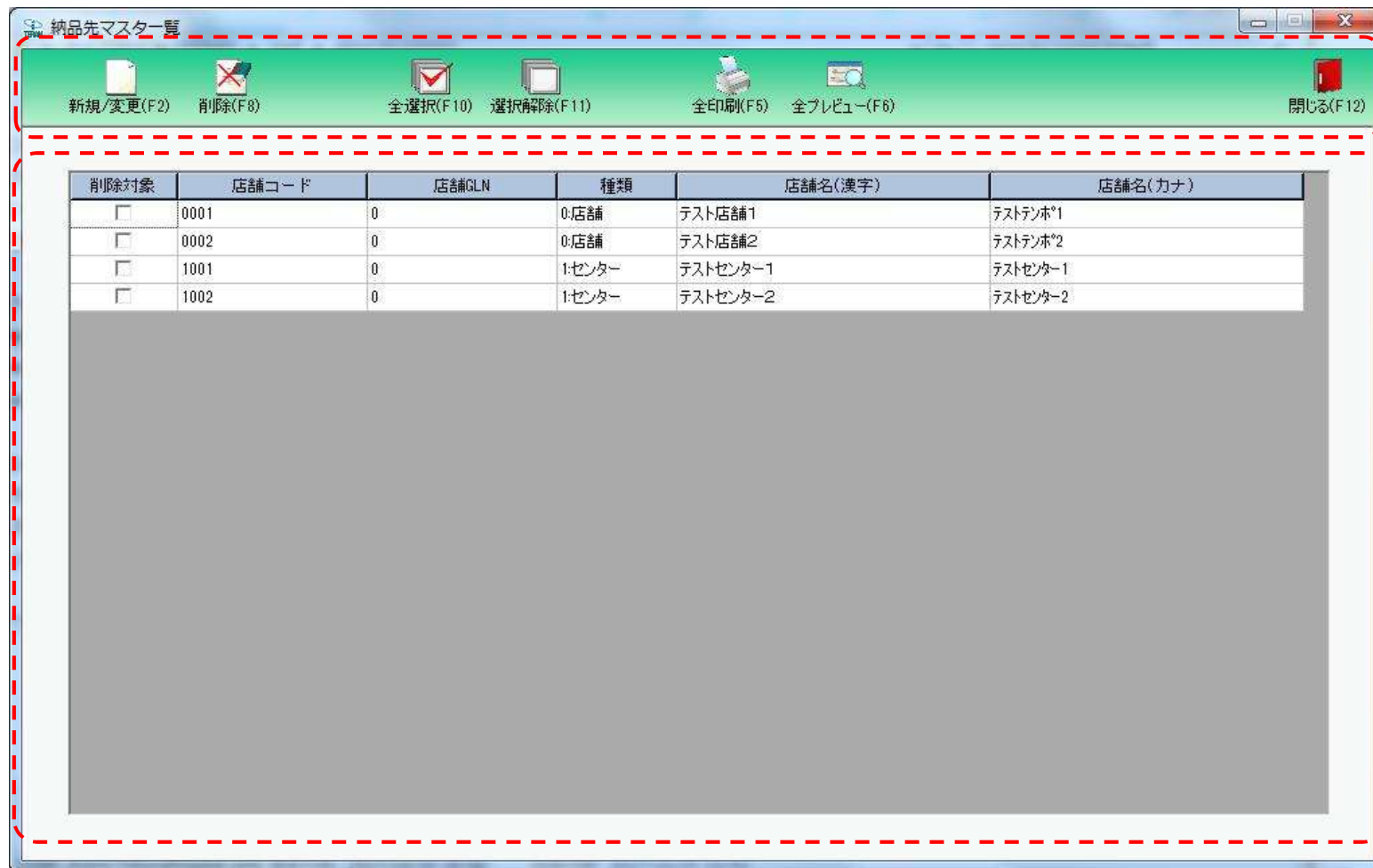
画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	①『発注者コード』または『発注者GLN』コンボボックスに、既に存在する“発注者コード”または“発注者GLN”を入力/選択し、入力していないコンボボックスにデータを入力後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注者コードまたは発注者GLNが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない発注者コード、発注者GLNを指定してください ※0は重複してもかまいません ※『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックス両方に0を入力する組み合わせは、1つしか登録できません - 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに、存在しない“発注者コード”、“発注者GLN”を入力/選択後、『保存』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注者コード、発注者GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正、削除する場合、存在する発注者コード、発注者GLNの組合せを指定してください
3	警告	発注者コードが入力/選択されていません	『発注者コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「発注者コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『発注者コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	発注者GLNが入力/選択されていません	『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「発注者GLNが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
5	警告	発注者名(漢字)が入力/選択されていません	『発注者名(漢字)』テキストボックスに値を入力していない状態で、『保存』ボタンを押下すると、「発注者名(漢字)が入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『発注者名(漢字)』テキストボックスに値を入力してください
6	警告	発注者名(カナ)が入力/選択されていません	『発注者名(カナ)』テキストボックスに値を入力していない状態で、『保存』ボタンを押下すると、「発注者名(カナ)が入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『発注者名(カナ)』テキストボックスに値を入力してください

画面名 納品先マスター一覧

画面内容 納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト



①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテナンス]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品先マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「プレビュー」画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
納品先マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスターデータを一覧表示します ※[納品先マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテナンス]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	店舗コード(昇順)
-------	--------------------	-----------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター	一覧削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター	一覧店舗コード	納品先コード	半角文字	4	—	—	不可			
3	②マスター	一覧店舗GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	不可			
4	②マスター	一覧種類	納品先種別	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
5	②マスター	一覧店舗名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	不可			
6	②マスター	一覧店舗名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	10	—	—	不可			

画面名 納品先マスタメンテナンス

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

①メニューボタン

②納品先コード

③設定情報

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆ 納品先マスタを新規作成をする

- ①.『店舗コード』コンボボックスに登録する店舗／センターコードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 納品先マスタを変更する

- ①.『店舗コード』コンボボックスから変更対象の店舗／センターコードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『店舗コード』コンボボックスに入力した「店舗コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『店舗コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『店舗コード』コンボボックスに入力した「店舗コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『店舗コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『店舗コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	店舗コード ※②納品先コード	店舗コード(昇順)
	店舗GLN ※②納品先コード	店舗GLN(昇順)

画面名	納品先メンテナンス
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②納品先コード	店舗コード	納品先コード	半角文字	4	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②納品先コード	店舗GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	種類	納品先種別	半角文字	1	—	—	選択	○		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	店舗名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	入力		全角文字のみ	
5	③設定情報	店舗名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	10	—	—	入力	○	半角文字のみ	
6	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『店舗コード』、『店舗GLN』コンボボックスに、既に存在する“店舗コード”、“店舗GLN”の組合せを入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した店舗コード、店舗GLNの組合せが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない店舗コード、店舗GLNの組合せを指定してください - 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『店舗コード』、『店舗GLN』コンボボックスに、存在しない“店舗コード”、“店舗GLN”を入力/選択後、『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した店舗コード、店舗GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正する場合、存在する店舗コード、店舗GLNの組合せを指定してください
3	警告	店舗コードが入力/選択されてません	『店舗コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「店舗コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『店舗コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	店舗GLNが入力/選択されてません	『店舗GLN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「店舗GLNが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『店舗GLN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 商品マスター一覧

画面内容 商品マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

商品マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F5)

全プレビュー(F6)

開じる(F12)

削除対象	登録区分	品番	JANコード	品名	色コード	色名	サイズコード	原価単価
☐	0:全共通	123456	9999999999999	テストウレジン001	10	加	235	3.0

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面操作方法

◆商品マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆商品マスタの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている商品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	- 商品マスターデータを一覧表示します ※[商品マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテナンス]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	品番[商品コード(発注用)](昇順)
-------	--------------------	--------------------

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	登録区分	登録区分	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:全共通
3	②マスター一覧	品番	商品コード(発注用)	半角文字	6	—	—	不可			
4	②マスター一覧	JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	不可			
5	②マスター一覧	品名	商品名カナ	半角文字	18	—	—	不可			
6	②マスター一覧	色コード	カラーコード	半角文字	2	—	—	不可			
7	②マスター一覧	色名	カラー名称(カナ)	半角文字	18	—	—	不可			
8	②マスター一覧	サイズコード	サイズコード	半角文字	3	—	—	不可			
9	②マスター一覧	原価単価	原単価	数値	6	2	ZZZ.ZZ9.99	不可			
10	②マスター一覧	売価単価	売単価	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 商品マスタメンテナンス

画面内容 商品マスタの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) 閉じる(F12)

品番 123456

JANコード 9999999999999999

色コード 10

色名 加

品名 テストショウビン001

サイズコード 235

原価単価 3,000

売価単価 4,000

作成日 2019/01/09 15:29:03 更新日 2019/01/09 15:29:03

①メニューボタン

②商品コード

③設定情報

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面操作方法

◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『品番』『JANコード』コンボボックスに登録する品番、JANコードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『品名』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆商品マスタを変更する

- ①.『品番』『JANコード』コンボボックスに登録する品番、JANコードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『品名』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『品番』『JANコード』コンボボックスに入力した「品番」「JANコード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『品番』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『品番』『JANコード』コンボボックスに入力した「品番」「JANコード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『品番』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『品番』『JANコード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	品番 ※②商品コード	品番(昇順)
	JANコード ※②商品コード	JANコード(昇順)

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	品番	商品コード(発注用)	半角文字	6	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	品名	商品名カナ	半角文字	18	—	—	入力	○	半角文字のみ	
4	③設定情報	原価単価	原単価	数値	6	2	ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
5	③設定情報	売価単価	売単価	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
6	③設定情報	色コード	カラーコード	半角文字	2	—	—	入力	○	半角文字のみ	
7	③設定情報	色名	カラー名称(カナ)	半角文字	18	—	—	入力	○	半角文字のみ	
8	③設定情報	サイズコード	サイズコード	半角文字	3	—	—	入力	○	半角文字のみ	
9	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
10	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『商品コード』『品番』コンボボックスに、既に存在する“商品コード”“品番”を入力/選択後、 『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『商品コード』『品番』が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない『商品コード』『品番』を指定してください 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『商品コード』『品番』コンボボックスに、存在しない“商品コード”“品番”を入力/選択後、 『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『商品コード』『品番』が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正する場合、存在する『商品コード』『品番』を指定してください
3	警告	商品コードが入力/選択されてません	『商品コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを 押下すると、左記のをメッセージ表示します 『商品コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	品番が入力/選択されてません	『品番』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを 押下すると、左記のをメッセージ表示します 『品番』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容 [電話受注入力]画面等で使用する伝票番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

自動採番マスタメンテ

保存(F4)

閉じる(F12)

電話受注入力画面での自動採番を設定する画面です

②入力項目

③表示項目

最小値	1000000	1000000
最大値	1999999	1999999
次回採番番号	1000000	1000000
フォーマット	0000000	

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法

◆ 自動採番マスタを設定する

①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』を入力/選択します

『最小値』 : 採番番号の最小値を設定します

『最大値』 : 採番番号の最大値を設定します

『次回採番番号』 : 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します

『フォーマット』 : 取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します

②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
入力項目 ※②入力項目	・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う ----- 初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
表示項目 ※③表示項目	・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自動採番マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順		
-------	--	--

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	8			入力	○	半角数字のみ	
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	8			入力	○	半角数字のみ	
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	8			入力	○	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	8			入力	○	半角数字のみ	
5	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	8			不可			
6	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	8			不可			
7	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	8			不可			

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい	『最小値』よりも『次回採番番号』の方が小さい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』<『最小値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』>=『最小値』で入力してください
2	警告	次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『次回採番番号』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』>『最大値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』<=『最大値』で入力してください
3	警告	最小値 < 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『最小値』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「最小値 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『最小値』>『最大値』と入力せず ⇒ 『最小値』<=『最大値』で入力してください
4	警告	フォーマットは「0」で設定して下さい	『フォーマット』に「0」以外で入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「フォーマットは「0」で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『フォーマット』に「0」以外を入力している ⇒ 「0」を入力してください

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル入力画面'. The window has a green header bar with a red 'X' button and the text '開じる(F12)'. Below the header is a section labeled 'ファイル形式' (File Format) with two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). Below this is a section labeled '入力ファイルパス' (Input File Path) with a text box containing 'C:\商品マスタ.csv' and a blue '参照' (Reference) button. At the bottom right is a large grey button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing). Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to these elements: 1 points to the menu button, 2 points to the file format section, 3 points to the input file path section, and 4 points to the start input processing button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規商品マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 品番、JANコード ◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータと判断します
-----------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

納品先マスタファイル入力

閉じる(F12)

ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

C:\納品先マスタ.csv 参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規納品先マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 店舗コード ◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します
-----------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル出力画面'. The window has a green header bar with a red '閉じる(F12)' button. Below the header is a section labeled 'ファイル形式' containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長'. At the bottom, there is a text input field for '出力ファイルパス' containing 'C:*商品マスタ.csv', a '参照' button, and a large '出力処理開始' button. Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to specific UI elements: 1 points to the menu bar area, 2 points to the file format section, 3 points to the output file path section, and 4 points to the output processing start button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

- ◆ 商品マスタデータをファイル出力する
 - ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
 - ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
 - ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

納品先マスタファイル出力

閉じる(F12)

ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

出力ファイルパス

C:\納品先マスタ.csv

参照

出力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		